



市報

よゐ

11.1

2011(平成23)年

No.146



後三年合戦の時代へと誘う

10月22日、朝倉小学校5年生75人による創作子ども歌舞伎『大鳥井山蛙合戦』があさくら館で上演されました。6月24日から毎週練習を重ねてきたという児童らは、本物の歌舞伎さながらのメイクを施し、独得のセリフ回しで90分にも及ぶ長丁場を見事に演じきると、会場からは賞賛の拍手が巻き起こりました。



新しい市民ガイドブック『横手市暮らしの便利帳』のイメージ



市民ガイドブックの共同発行に関する協定書に調印する鈴木支社長(左)と五十嵐市長

市民ガイドブック共同発行の協定書締結

『暮らしの便利帳』改訂に民活を導入

このほど、官民協働事業による市民ガイドブックの制作・発行を行うことが決まり、横手市と株式会社サイネックス(村田吉優代表取締役社長、本社・大阪市)との間で、共同発行の協定を取り交わしました。

市民ガイドブックは、平成17年の合併時に市が初版を発行。19年秋に、市内の広告代理業者が広告収入を原資として改訂版を発行しましたが、その後は改訂されていませんでした。

市では、今年5月で市役所の部局再編と本庁機能の集約、県との機能合体などの組織機構改革がひと段落したこと、ガイドブックの改訂には好適期と判断。民間活力を導入した官民協働による市民ガイドブック制作という同社の提案を受け、共同発行に取り組むこととしたものです。

9月27日に、本庁南庁舎で行われた協定書締結式では、五十嵐市長と制作を担当する同社北日本支社の鈴木進支社長が協定書に調印。協定書は、市がガイドブックに掲載すべき行政情報を提供し、サイネックス社が広告主を募り、その広告収入でガイドブックを制作することが記され、同社は広告販売からガイドブックの編集、印刷、配布までを一括して担当します。

新しい市民ガイドブックとなる『横手市暮らしの便利帳』は、A4判144ページとなる予定で、今年度中に市内全世帯に配布する計画です。

同社では、11月には市内の事業所や医療機関などを訪問し、広告販売のための営業活動を行います。より市民の皆さんの生活に役立つガイドブックとなるよう、事業所、医療機関の皆さんのご協力をお願いします。

空間放射線量の定期観測を開始

市内3地点で線量を測定

10月1日から、市所有の放射線量計測器による空間放射線量の測定を開始しました。

市では、これまで放射線量の測定を専門業者への委託により行ってきましたが、市民の皆さんの安全と安心に配慮し、毎日3地点で空間放射線量を定期観測することとしました。

【市内の空間放射線量】
 ◆期間／10月1日～24日
 ◆場所／横手消防署・雄物川分署・十文字分署
 ◆結果／0.044～0.07マイクロシーベルト毎時

※空間放射線量の許容基準値について、秋田県が示した基準に準じて、市の基準も一般は0.19マイクロシーベルト毎時、保育所や学校等は0.12マイクロシーベルト毎時に改められました。

測定結果は、市のホームページで随時お知らせし、各地域局や公民館などにも掲示します。

また、市内の小中学校や保育所等の児童施設でも、毎月1回の放射線量測定を始めました。10月11日から12日に行った測定では、0.044～0.07マイクロシーベルト毎時で、特に問題のない数値でした。

物忘れ相談システムの運用を開始

タッチパネルで受診の必要性を判定



タッチパネル操作に要する時間は4～5分です

市では、認知症予防の取り組みの一環として、タッチパネル式の物忘れ相談システムの運用を開始しました。

このシステムは、専用端末を使って画面に表示される質問などに答えながら、タッチパネルを操作するもの。4～5分ほど

の操作を行うと、その結果に応じて受診の必要性などを判定します。

専用端末は、基本的には東部・西部・南部の地域包括支援センターに1台ずつ配置されていますが、巡回相談などで使用する場合があります。利用希望する場合は各地域包括支援センターで事前に予約が必要です。利用時間は、平日の午前8時30分～午後5時となっています。

◆地域包括支援センター連絡先
 東部 ☎35・2160
 西部 ☎35・2135
 南部 ☎35・2177

横手市地域支えあいネットワーク市民集会

人のつながりを大切にした社会に



1_会場には地域の支えあいに関心を持つ市民が訪れました
 2_『住民支えあいマップ』の作成の経緯について語る増田町土肥館町内会の古閑会長 3_公益財団法人さわやか福祉財団理事長堀田力氏(左)と五十嵐市長(右)が対談



地域の皆さんが安心して暮らすことのできる地域づくりをテーマに、横手市地域支えあいネットワーク市民集会が、10月9日、増田ふれあいプラザで開催されました。

始めに、2団体が支えあいの実践事例を報告。増田町土肥館町内会の古閑敬希智会長は、高齢者や見守りが必要な方を把握した『住民支えあいマップ』について、「向こう三軒両隣の精神が地域に残っていて、作成に住民の協力が得られた」と話し、実際に東日本大震災直後、マップを参考に燃料不足で困っている人へ灯油を配送したケースを紹介しました。

増田町上畑集落の奥山勝栄さんは『災害に強い集落を目指して』と題し、今年の豪雪時、集落で自主的に対策会議を開き、大雪で苦慮している世帯を把握して、雪下ろしや除雪を行った

経緯を報告。地域が抱える少子高齢化などの課題を洗い出し、集落機能の維持と安心・安全な暮らしを守っていく決意が述べられました。

続いて『市民後見人制度の未来』と題して、NPO法人市民後見人の会理事長の和久井良一氏が講演しました。和久井氏は成年後見制度を「認知症などで判断能力が十分でない人が、住み慣れた地域で安心して過ごせるように、親族や弁護士が財産や権利を守る制度」と説明。さらに、今後、市民が後見の必要な方をサポートするための『市民後見人』の普及も課題だと述べました。

市では、全国に先駆けて10月から4回にわたり市民後見人養成講座を開催し、市民後見人の育成に力を入れています。

集会の最後は『つながる地域社会をめざして』をテーマに、

公益財団法人さわやか福祉財団理事長の堀田力氏と五十嵐市長の対談が行われました。

堀田氏は、東日本大震災の復興状況を見て回り、被災地では今後、住民が安心して暮らせる子育て、医療、福祉、介護が一体となった『地域包括ケアの町づくり』が必要と指摘。

また市に対して「住民と行政の橋渡しの役割を担っている地域づくり協議会の活動に注目している」と期待を寄せていました。

五十嵐市長は「住民の絆の構築や地域独自のまちづくりの実現のためにも、地域づくり協議会はとても重要な機関。今後も、連携を取りながら地域の実情を行政に反映していきたい」と話し、会場の参加者は、住民同士の協力関係や、地域と行政の連携の必要性を再認識していました。

市報よこて

_YOKOTE City Public Rerations

No.146 2011年平成23年)11月1日号

目次_CONTENTS

- 02 市政の窓①
地域支えあいネットワーク市民集会、市民ガイドブック発行の協定締結ほか
- 04 特集・産地再生へ
果樹雪害からの復興をめざして
- 08 市政の窓②
栄光(小・中学生の活躍)、市のホームページをリニューアル
- 09 市政情報便
安全安心メール、119番通報のお知らせほか
- 14 介護保険・高齢福祉の広場
ふるさと会のお知らせ
- 15 地域の話
横手黒毛和牛のPRほか
- 18 笑顔の交差点
- 20 情報-information
- 23 おくやみ&善意
- 24 読者の声/読者プレゼント
- 26 巧
大工
- 27 支え合おう東北
マッサージボランティア
※『市長コラム』は休載します

今月の表紙



子ども歌舞伎の上演に先立ち、市文化財保護課の職員が『大鳥井山と平泉』と題し講話。前九年合戦や後三年合戦の内容について書かれた古い文書に出てくる清原氏に関する館や柵の様子など、大鳥井山遺跡の発掘調査当時の写真などを見ながら解説し、横手と平泉のつながりについて語りました。



雪に埋もれた市内のぶどう園

例年の雪とは違った
1月5日から降り続いた雪は、1月の下旬には2層以上あるぶどう棚よりも高く積もっていました。今までも何回かは経験していましたが、降り続く雪で園地に行けなくなったことはなく、今年の雪は普段の年とは違っていました。
腰まで雪に埋もれ、新雪をこきながら園地に向い、それからが、棚や枝に積もった雪掘り作業の始まりです。毎日続いたこの作業で、自分の体力も限界に近くなり、まして高齢の方にとっては、キツイ作業だったと思います。

ぶどう



小川 忠洋さん(横手)
JA秋田ふるさと・ぶどう部会長

温かい支援が身にしみた

雪害の状況は、枝折れや棚の倒壊など、「このままでは産地がなくなってしまう」と思わせる深刻なものでした。そんな思いを吹き飛ばしてくれるきっかけとなったのが、ボランティアの方や行政の手厚い支援でした。県立大学の学生や民間企業、県や市、農業関係団体によるボランティアでは、慣れない作業にもかかわらず多くの方に助けていただきました。

また、県や市からは、融雪剤や復旧資材、苗木、薬剤などの購入に対する支援事業を新設していただき、生産者だけではなく、地域のみなさんが、産地を守ろう」と思っていてくれる。その気持ちがとても力強く、身にしみてありがたく感じました。被害を最小限に抑え、ぶどうの産地としてみなでがんばろうという気持ちにさせられました。

収穫量は5割減に

折れた枝や棚の修復作業を一日でも早く行えるよう、無人ヘリを使用して地域の園地全てに融雪剤の散布を行い、春作業に向かいました。

生育は例年よりも2週間ほど遅れて推移。6月のゲリラ豪雨、7月の干ばつなどありましたが、9月に入り朝晩の寒暖の差もあり、糖度の高い良質なぶどうが生産できました。しかし、収量は少ないと覚悟はしていましたが、思った以上に少なかったと思います。最後まで雪の影響を受けた年となりました。



2月2223日県立大学生物資源科学部の学生26人が大沢地区でぶどう棚の雪掘り作業をボランティアで行った

この機会を前向きにとらえ

横手のぶどうは、キャンベルやナイヤガラ、スチューベンをはじめ大粒種の巨峰やビオーネなど秋田を代表する秋の味覚のひとつです。今回の雪害は、甚大な被害をもたらし、生産者の中にはぶどう作りを辞めてしまった方もいます。

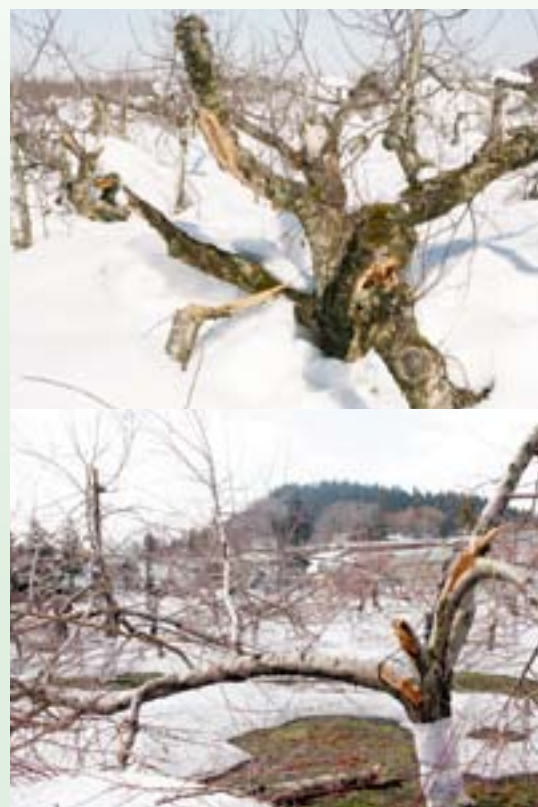
しかし、逆にこの機会を前向きにとらえ、今後の雪害時の対応や品種構成を再検討するいい機会となりました。部会では、大粒系の種無しぶどうを推進し、特が特徴で、皮ごと食べられるシャインマスカットに期待を寄せています。
今年はみなさんに助けられた一年になりました。これに因應するためにも美味しいぶどうを作り続け、会員と一緒に産地を守っていききたいと思います。

果実王国横手



産地再生へ

果樹雪害からの復興をめざして



記録的な大雪となった今年の横手。果樹産地として135年の歴史を誇る横手の果樹に、かつて経験したことのない甚大な被害を及ぼしました。
県南部を中心に1月上旬から降り続いた雪は、気象台観測開始以来最高の値を更新し、2月1日に192センチ(秋田気象台横手観測所II市内八幡)の最大積雪深を記録。山間部に広がる果樹園地は、2メートルを超す雪に覆われ、果樹園の被害の深刻さが、雪解けとともに次々と明らかになり、幹の裂けや枝折れ、倒木、ぶどう棚やさくらんぼ施設の倒壊などの無残な光景が、市内の随所で見受けられました。
市農業雪害対策部では、農業被害を36億7千万円と算出。そのうち果樹被害は2億8千万円と8割弱を占めており、復旧に向けたさまざまな支援策を創設しました。今、果樹にかかわるすべての人が協力し「産地再生」へ向け歩み出しています。



りんごの花



もも花



さくらんぼの花

平成23年産果樹の集出荷状況

- さくらんぼ
集出荷量 13.5トン (前年比37.4%)
- もも
集出荷量 72.9トン (前年比58.5%)
- ぶどう
・ ナイアガラ 56.2トン (前年比33.5%)
・ キャンベルアーリー 90.4トン (前年比53.1%)
・ スチューベン 56.0トン (前年比77.4%)
- りんご
・ 早生種(つがる、さんざなど) 130.2トン (前年比46.0%)
・ 中生種(やたか、千秋など) 429.3トン (前年比44.2%)
・ 晩生種(ふじ、王林など)は前年の半分以下の見込み
※数値はJA秋田ふるさと農業協同組合の集出荷状況

主な果樹雪害による産地再生支援の概要

- 1 無人ヘリによる融雪剤散布費への助成 (約106%)
樹園地進入口・ストックヤード確保支援 (21カ所)
- 2 果樹雪害ボランティア (市・県・JA・企業等 計406人)
- 3 樹園地復旧費への助成 (約1,100戸が利用見込み)
生産施設復旧費への助成 (615戸、983棟が申請済み)
- 4 果樹防除薬剤購入費への助成 (約785%)
樹園地集積事業 (受け手15万円/10%、出し手1万円/10%)
- 5 市経営安定化対策資金(通称マル農)に果樹災害枠新設
(併せて償還期間の延長、融資金利の引き下げ実施)
- 6 共同防除組織活動支援 (廃園防止対策への加算あり)



秋田県農林水産技術センター
果樹試験場 リンゴ部
部長 森田 泉 さん

ここを「転換期」と捉え、産地再生へ
産地維持のためには、個人経営の維持が不可欠です。主力品種の『ふじ』は個

人は、2月の時点でありんごの収穫量は平年の3分の1以下に落ち込むと予想していました。しかし、開花期以降の園地を遠目に見るかぎりでは、思った以上に回復していました。地域の方々や県、市などの物心両面にわたる支援があったことに加え、生産者の意識の変化が大きく影響しています。その要因のひとつは、東日本大震災です。被災地の惨状を目にしたことで、生産者の中に「支えてくれる人たちに報いたい」との思いが強くなったのだと思います。3月11日を境に生産者の目の色が変わったことを、私自身が肌で感じました。

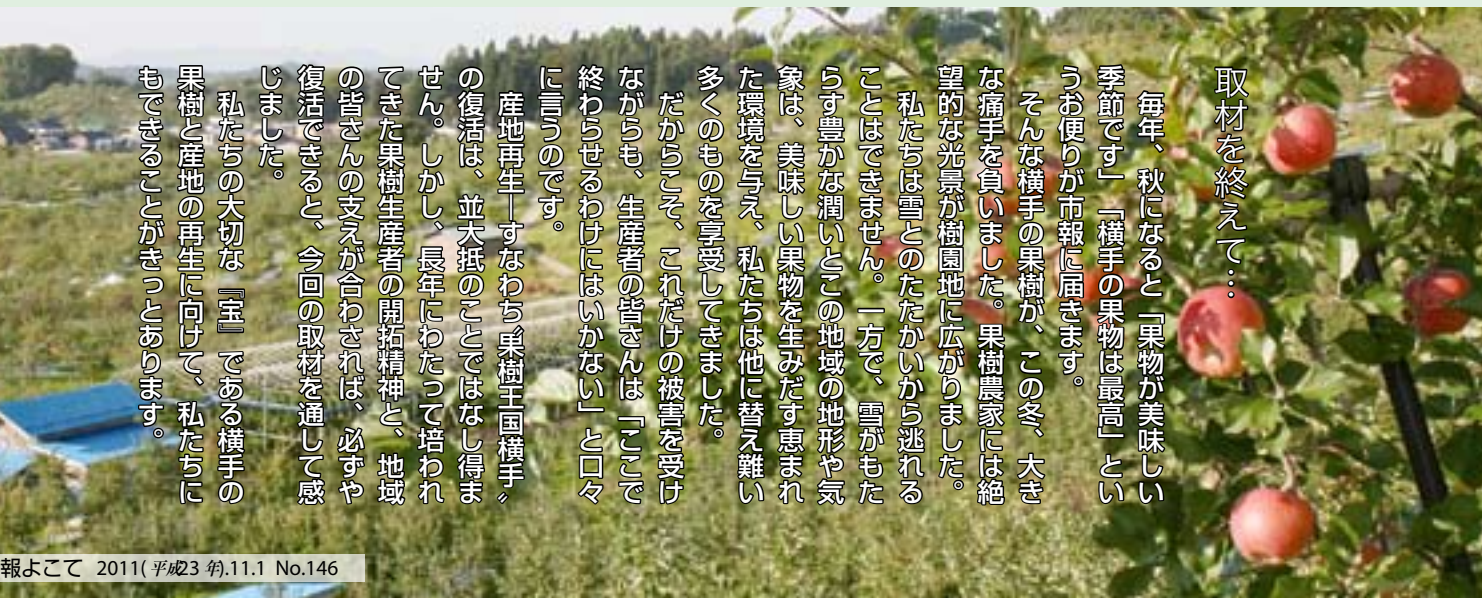
国内有数の豪雪地帯であるこの地域では、雪の被害は避けられないものです。私たちも研究機関として雪害への対処方法をしっかりと見定め、生産者を下支えしていく必要があります。そしてまた、今回のように地域や行政の支えが継続されれば、生産者の意欲もさらに回復するものと信じます。産地の再生、さらなる発展に向けて、今こそ地域がひとつになる時ではないでしょうか。



補修作業講習により、かすがいなどで補修されたりりんごの樹体



森田部長を講師に開催された、りんご枝折れ補修作業講習（増田・真人地区）



私たちの大切な『宝』である横手の果樹と産地の再生に向けて、私たちにできることがきっとあります。

産地再生―すなわち果樹王国横手の復活は、並大抵のことではなし得ません。しかし、長年にわたって培われてきた果樹生産者の開拓精神と、地域の皆さんの支えが合わされば、必ずや復活できると、今回の取材を通して感じました。

だからこそ、これだけの被害を受けながらも、生産者の皆さんは「ここで終わらせるわけにはいかない」と口々に言っているのです。

毎年、秋になると「果物が美味しい季節です」「横手の果物は最高」というお便りが市報に届きます。

そんな横手の果樹が、この冬、大きな痛手を負いました。果樹農家には絶望的な光景が樹園地に広がりました。私たちは雪とのたたかいから逃れることはできません。一方で、雪がもたらす豊かな潤いとこの地域の地形や気象は、美味しい果物を生み出す恵まれた環境を与え、私たちは他に替え難い多くのものを享受してきました。

インタビュー

今こそ地域がひとつになる時

2011 果樹雪害を振り返る

今回の大雪による秋田県の果樹被害額は約48億円で、『**四八豪雪**』（1973―74年）の38億円を大きく上回りました。りんごの栽培面積が当時の半分以下に減っている中で、これだけの被害額が出たことは、今回の雪害の深刻さを物語っています。

人販売に力を入れる生産者が多いため、当面の集出荷量は大きく減ると見込まれますが、経営維持のためには仕方ない側面もあります。しかし、こうした状態が長く続けば、これまで積み重ねてきた市場との信頼関係を損なうことになり、産地としては大きな痛手です。

そうならないためにも、品種選定と栽培方法という両面で、より積極的な選択をしていくことで、産地再生への歩みを進めていかななくてはなりません。消費動向に合わせて品種を変えることが難しい果樹栽培では、消費者が求める品種を作るのではなく、消費者にアピールできる品種を選び、積極的に売り込む戦略を練り上げる必要があります。

また、栽培方法の選択も産地再生のカギとなります。りんごの場合は生産性の回復を早めるために、わい化栽培のさらなる普及とそれに適した品種への転換を図るべきと考えています。「今を逃せば、産地が廃れてしまう」という強い気持ちで、この「転換期」を乗り越えていかなければなりません。

国内有数の豪雪地帯であるこの地域では、雪の被害は避けられないものです。私たちも研究機関として雪害への対処方法をしっかりと見定め、生産者を下支え



斉藤 新作さん（平鹿）
JA秋田ふるさと・りんご本部長

自分の職場がなくなってしまう

1月7日から、りんごの枝に積もった雪降ろし作業を行いました。毎日降り続く雪の量に作業が追いつかず『ふじ』や『やたか』など品種で優先順位を決めて作業を続けました。「このままだと自分の職場がなくなってしまう」と思ったほどです。雪解けとともにりんごの被害が明らかになり、悲惨な状況は避けられませんでした。実際、りんご作りを辞めてしまう農家も出てきています。

生産者の努力と樹の再生力

生産者は折れた枝を再生させようと、かすがいやボルト、ロープで枝を固定するなどして補強。被害を最小限に食い止めるようと努力しました。りんごが持っている再生力で、遠目には被害の状況が回復しているように見えます。

また、被害のひどい園地では、優良品種を改植して、一からやり直す農家もあります。しかし、りんごの復興には長い時間が必要です。収量が戻るまでには、わい化栽培では5年以上、丸葉栽培で10年以上かかってしまいます。



収穫に向け、ふじの葉取り作業

りんごで必ず恩返しを

1月中旬、私の所に県職員の方が果樹の支援対策の要望を調べに来た際の「県では『今、果樹産地を助けないで、いつ助ける』と言っている」という言葉が今でも印象に残っています。本当にありがたいと思いました。今回の県や市のさまざまな支援対策に会員同士では「必ず恩返しできるようならう」と話しています。

横手の産業として、産地を再生

市場でも横手産のりんごは質が良いと言われ、信頼されています。雪害で出荷量は少なくなっていますが、今まで築きあげた、信頼をなくす訳にはいきません。五十嵐市長には、関西市場にJA秋田ふるさと産りんごの売り込みに同行してもらい力強く感じています。

今まで横手のりんごを愛してもらった方々に、もう一度美味しいりんごを食べてもらいたい。雇用も含め横手の産業として、この産地を再生しなければいけないと強く感じています。

さくらんぼ



高山 昭信さん（十文字）
十文字町桜桃生産者協議会長

観光客であふれる産地に
桜桃生産者協議会会員のさくらんぼの収穫量は、枝折れの影響などで例年より3割ほどの減収となりました。りんごやぶどう、ももと比べると収量は少ない方だと思えます。しかし、雨除け用の施設が倒壊する被害を受けた生産者は、私を含めたくさんいます。



鈴木 英作さん（増田）
JA秋田ふるさと・増田もも部会長

もう一度、ももで果樹人生に花を

ももは初期投資にかかる資材が少なく済み、生育も早く、植え付けてから3年後には実がなり、5、6年後には成木となる特性があります。また、出荷単位が5キの箱単位のため高齢者でも取り扱いが容易です。豪雪被害を契機に、果樹農家にとって比較的早く収穫が確保できるもも栽培は魅力的で、面積を拡大する生

産者も多く見られます。しかし、良い所ばかりではありません。商品として販売できるものを栽培するには、ももの持つ特性を理解し、農業飛散対策など植栽場所を慎重に選ぶ必要があります。貯蔵が効かない作物のため、収穫後、販売までの期間が短く、早生から晩生品種までのバランスを考えて、植え付けする必要があります。

今回、国や県、市の支援事業を活用させてもらいました。今後も生産者の意見を取り入れた対策を期待しています。部会でも視察研修を行い、この横手の地にあった枝作りや栽培方法を確立し、秋田県一位となる新たな目標に向かって「もう一度、ももで果樹人生に花を咲かせたい」と思っています。

さくらんぼは雨などの影響で、果実に亀裂が発生する症状があり、このような実は商品価値がほとんどなくなっています。収穫時期が梅雨の季節と重なるため、雨除け施設が必要となります。被害を受けた施設も、雪害対策の事業を活用して復旧できました。

桜桃生産者協議会では、市や道の駅十文字、観光協会などの協力のもと、さくらんぼまつりを39年間開催しています。今年、さくらんぼ狩りに訪れた観光客は、減収にも関わらず昨年よりも多くなっています。これからも、お客様に喜んでもらえるさくらんぼ作りを会員と共に「観光客であふれる産地」になるよう努力していきます。

取材を終えて...

毎年、秋になると「果物が美味しい季節です」「横手の果物は最高」というお便りが市報に届きます。

そんな横手の果樹が、この冬、大きな痛手を負いました。果樹農家には絶望的な光景が樹園地に広がりました。

私たちは雪とのたたかいから逃れることはできません。一方で、雪がもたらす豊かな潤いとこの地域の地形や気象は、美味しい果物を生み出す恵まれた環境を与え、私たちは他に替え難い多くのものを享受してきました。

だからこそ、これだけの被害を受けながらも、生産者の皆さんは「ここで終わらせるわけにはいかない」と口々に言っているのです。

産地再生―すなわち果樹王国横手の復活は、並大抵のことではなし得ません。しかし、長年にわたって培われてきた果樹生産者の開拓精神と、地域の皆さんの支えが合わされば、必ずや復活できると、今回の取材を通して感じました。

私たちの大切な『宝』である横手の果樹と産地の再生に向けて、私たちにできることがきっとあります。

横手市のホームページ <http://www.city.yokote.lg.jp/> ページID000001724よこて安全・安心メール

メールで広がる安心・安全な生活

万一来、ご登録ください。

市からの
お知らせ

災害情報

防犯・不審
者等の情報

緊急時に必要な情報を
タイムリーに配信します

市では、平成18年7月から『よこて安全・安心メール』の配信を行っています。

今年の大雪や東日本大震災、さらに6月の集中豪雨の際は、交通や停電、給水などの緊急情報を配信し、特に大規模な停電発生時には携帯電話へのメール配信が非常に役立ちました。災害以外にも、行方不明者や不審者、消費生活などでの注意喚起、熊の出没などの緊急情報や市からのお知らせをタイムリーに配信しています。

情報を受け取るためには、あらかじめ登録が必要です。この機会に、ぜひご登録ください。

◆配信する内容

1. 災害情報

火災：住宅火災および大規模な原野、林野火災についてお知らせします。

地震：地震により被害が発生した場合にお知らせします。

洪水：雄物川、横手川等の大規模河川で洪水が発生した場合や発生する恐れがあるときにお知らせします。

事故：劇薬の漏洩、大規模な油漏れなど、市民生活に影響を及ぼす事故が発生した場合にお知らせします。

その他：雪崩、土砂崩れ等による通行止めなど、市民生活に大きな影響を及ぼす恐れがある場合にお知らせします。

2. 防犯情報

不審者：幼稚園、保育所、学校や市民等から寄せられた情報で横手警察署が確認した情報をお知らせします。

犯罪：横手警察署から提供された市内で多発している犯罪についてお知らせします。

熊など：熊などが人里に現れ、危害を及ぼす恐れがある場合にお知らせします。

3. イベント情報、市からのお知らせ

イベント：市全体を対象とする行事等についてお知らせします。

その他：市民に広く広報する必要がある情報についてお知らせします。

◆情報配信時間

災害等の発生により緊急を要する場合は、随時情報を配信します。

通常の配信は、祝日と年末年始を除く、月曜日から金曜日の午前8時30分～午後5時15分の間にあります。

◆利用手続き

携帯電話やパソコンをお持ちの方は、yokote@psmail.jpに空

並みいる強豪を退け、上位入賞を果たす

栄光

10月1日・2日、山形市総合スポーツセンターで開催された第26回東北小学生バレーボール選手権大会で、横手バレーボールJr.スポーツ少年団が優勝。

また、10月16日、岩手県奥州市の水沢体育館で行われた第24回全日本マーチングコンテスト東北大会で、平鹿中学校が金賞、第30回全日本小学校バンドフェスティバルで、吉田小学校が銅賞に輝きました。金賞を獲得した平鹿中学校は、2年連続2回目の全国大会出場が決定。全国大会は、11月20日、大阪市の大城ホールで開かれます。

【第26回東北小学生バレーボール選手権大会】
優勝 横手バレーJr.スポーツ少年団



【第24回全日本マーチングコンテスト東北大会】
金賞 平鹿中学校

【第30回全日本小学校バンドフェスティバル】
銅賞 吉田小学校

新しくなりました！ 横手市ホームページ

利用者の視点にたって

市では、利用者の視点に立ったウェブサイトづくりを目指し、10月11日にホームページをリニューアルしました。主に変わった内容をご紹介します。

①利用者や目的別に添ってページを作成

横手市の行政サービスや各種手続きを掲載した「市民の方へ」、事業者向けの情報をまとめた「事業者の方へ」、市内の場所や歴史などがわかる「観光・文化」、横手市のプロフィールや各種取り組み、これまで発行した市報などを掲載した「市政・広報」、市によくお問い合わせいただく質問のQ&Aを掲載した「よくあるご質問」の5つの入口を設けました。

②イベント情報をカレンダーに表示
カレンダーの日付をクリックすると、その日市内で行われる行事や各種相談などを一目でご覧いただけます。

③メールの問い合わせが簡単に
問い合わせフォームからすぐに送信できます。どの課に質問したらよいか分からない場合は、「広聴・お問い合わせ」をご利用ください。

④ページ番号を表示

今号から市政情報便(10/13ページ)にホームページのページ番号を記載しています。検索欄に9けたの番号を入力するだけですぐにご覧いただけます。



横手市のトップページ画面(上)と各ページ右上の拡大図(右)



メールを送って登録してください。(携帯電話のバーコード読み取りでの登録もできます)※携帯電話でパソコンからのメール配信を拒否してしている方は、拒否設定を解除してから送信してください。



◆利用に要する費用

本サービスは無料で利用できますが、登録者の携帯電話会社との契約内容によっては、メールの受信に通信料がかかる場合があります。

また、通信料は利用時間にかかわらず、受信したデータ量に応じて課金されますので、あらかじめご了承ください。

※メールは、受信状態が悪い場所や混み具合によって多少配信が遅れる場合があります。

◆問合せ先

市総務企画部総務課(本庁南庁舎内) ☎35・2161

HPページID/000001698調査

横手市男女共同参画に関する実態調査を行います

市では『男女共同参画社会の実現』に向け、すべての人が、男女の性別にとらわれることなく、社会の対等な構成員として個性と能力を発揮できるまちづくりを目指しています。その指針として、昨年度『第2次横手市男女共同参画行動計画』の策定を行いました。

今年度は、計画推進のために、市民の皆さんの考えや、生活についてのアンケート調査を実施します。対象者として、市内にお住まいの16歳から59歳までの男女5,000

人の方を、統計上の方法で無作為に選ばせていただきます。名前や回答内容が公表されることはありません。

調査の結果は、市の男女共同参画に関わる各種施策を推進するための資料となりますので、ご協力をお願いします。

◆調査票配布時期／11月上旬
◆調査票の提出／返信用封筒で11月30日(水)まで投函してください。

【問合せ】
市総務企画部男女共同参画・市民協働推進室(Y'ぶらざ内) ☎35・2158

郷土料理探訪レシピ集を新たに追加発行

増田地域に伝わる郷土料理の作り方をまとめた『郷土料理探訪レシピ集』に、新たに4品が追加されました。郷土料理全56品の作り方が、カラーA4判のカード式でファイルにとじられています。価格は税込みで1,800円。追加4品目は350円です。ぜひ、郷土の味を再現してみたいかたがたしょうか。

◆販売場所 増田町物産流通センター、上畑温泉さわらび、蔵の駅、道の駅十文字など

◆問合せ 増田地域局産業建設課 ☎5-5515

第6回いぶりんピック出場者を募集します
～あなたも、いぶり、の世界へ一歩踏み出してみませんか～

山内が発祥の地と言われている「いぶりがっこ」と、燻製食品のおいしさを競い合う『第6回いぶりんピック』を平成24年2月に開催します。皆さん自慢の燻し食品をぜひ出品ください。

◆募集部門・応募要件／
【いぶりがっこクラシカル部門】
*横手市在住の方
*添加物は天然のものを使用した、いぶりがっこ
【いぶりフリースタイル(燻し食品創作料理)部門】
*誰でも参加できます(プロ、素人の方問わず)
*燻した食材を活用した創作メニュー(前回金賞受賞作品は燻し柿のバターサンド)

◆応募方法／各地域局産業建設課またはマーケティング推進課に備え付けの応募用紙に記入して、お申し込みください。応募用紙は『食と農からのまちづくり』ホームページからもダウンロードできます。
<http://www.syoku-yokote.com/>

◆応募期限／12月22日(木)
◆問合せ・申込み／市産業経済部マーケティング推進課(県平鹿地域振興局内) ☎32-2117

HPページID/000007196採用

公立保育所の非常勤保育士を募集しています

市では、公立保育所の非常勤保育士を募集しています。

◆募集人数／
ますだ保育園 1名
館合保育所 1名
十文字保育所 1名
植田保育所 1名
さんない保育園 1名

◆応募条件／保育士資格を有する方

◆応募方法／ハローワークを通じてお申し込みください。

◆勤務期間／採用日～平成24年3月31日

※契約は年度単位で更新となる場合があります。

【問合せ】
増田地域局市民福祉課 ☎45・5514
雄物川地域局市民福祉課 ☎22・2156
十文字地域局市民福祉課 ☎42・5113
さんない保育園 ☎53・2172

HPページID/000007189募集

『横手市補助金等審査会委員』を募集します

市では、補助金交付に関して統一的な基準を策定し、運用しています。その中で、終期に達した補助金について、交付継続の必要性や妥当性を審査していただく委員を募集します。

◆応募資格／市内在住または勤務している20歳以上の方

◆募集人数／若干名

◆審査日時／11月16日(水)午前9時～午後5時

※審査内容については、事前に資料をお送りします。

◆応募方法／任意の用紙に①

氏名②年齢③住所④電話番号⑤応募動機を簡潔に記入のうえ、市経営企画課または各地域局地域振興課へ持参・郵送・ファクス・メールで応募してください。

◆募集期限／11月10日(木)必着

【申込み・問合せ】
〒013・8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所総務企画部経営企画課(本庁南庁舎)
☎35・2164
☎33・6061

HPページID/00000146住宅補助

平成23年度住宅リフォーム補助事業の状況報告

住宅リフォーム補助事業をご利用いただきありがとうございます。10月21日現在の補助事業の状況を報告します。

◆申請件数／869件
◆補助決定額／7,792万2千円(1件当たり平均補助金額8万9千円)
◆補助金残額／2,207万8千円

【問合せ】
市建設部建築住宅課(県平鹿地域振興局内)
☎35・2224

※市ホームページ(<http://www.city.yokote.lg.jp>)の『横手市ウェブサイトの情報を探す』に9桁のページIDを入力すると関連情報がご覧いただけます

HPページID/00000612119番



緊急時は落ち着いて119番通報をしましょう

11月9日は「119番の日」です。119番通報はあわてず、はっきり、正確に伝えることが被害軽減への一番の近道です。

《119番通報のかけ方》

近くの目印	具体的に状態	くわしい住所	あわてないで119
『〇〇の近くです』と目印などを伝える	燃えている 〇〇が(誰)が(状態)です	『横手市〇〇町〇〇番地』とつづつに	火事です 救急です

いざという時に備えて、家の住所などをメモし、電話のそばに貼っておきましょう。

●ファクスで119番通報ができます

聴覚や言語機能等に障がいのある方や身体の変調等で会話ができない方には、ファクスでの119番通報を受け付けています。住所、世帯主、ファクス番号を記入して局番なしの119番に送信してください。

【火事のとぎ】
『火事です』と記入し、燃えている物を記入してください。自宅、隣の家、小屋など具体的にお書きください(3階以上の建物は、3階以上と記入してください)。

【救急のとぎ】
『救急です』と記入し、誰がどうしたか、意識はあるか、年齢、性別、病气、けが等も記入してください。

●電子メールで119番通報ができます

聴覚や言語機能等に障がいのある方は、電子メールで緊急通報をすることができます。登録制になりますので『緊急メール通報届出書』に必要事項を記載し、申し込んでください。消防本部では、緊急通報を受信後「救急車が向かいました」などをメールで返信します。

◆「ファクス119番通報用紙」『緊急メール通報届出書』は市ホームページまたは、消防署、分署で入手できます。

【問合せ・申込み】
市消防本部通信指令課
☎32・1112

HPページID/000001384予防接種

高齢者インフルエンザ予防接種を受けましょう

インフルエンザの流行は、通常、初冬から春先にみられ突然の高熱や頭痛、関節痛など、普通の風邪に比べて全身症状が強いのが特徴です。冬季の流行に備えるため、早めの予防接種をお勧めします。

◆助成実施期限／平成24年2月29日(水)

◆対象／市内に住所があり、次の要件を満たす方

- ①接種当日、満65歳以上の方
- ②接種当日、満60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器等に障がいがある方は、各地域局(横手地域は横手保健センター)で発行する証明書を持参して、接種してください。

◆接種料金／医療機関によって異なりますので、詳細は各医療機関へお問い合わせください。市から1人1回のみ1,000円助成します(医療機関からは1,000円引かれた額が請求されます)。

◆申込み／事前に医療機関への予約が必要です。健康保険証等を持参し、各医療機関で接種してください。

【問合せ】
市健康福祉部健康推進課(横手保健センター内)
☎33・9600

HPページID/000004031
HPページID/000004007検診

各種検診のご案内 ～早めの受診をお勧めします～

■子宮頸がん・乳がん・胃がん・大腸がん検診
市が実施する子宮頸がん・乳がん・胃がん・大腸がん検診の「がん検診無料クーポン券」の有効期限は平成23年12月31日です。

■歯周疾患検診
市が実施する歯周疾患検診を無料で受診できる『受診通知書』を今年度40歳・50歳・60歳・70歳になる方へ6月にはがきで送付しています。検診期間は平成23年12月31日までです。

受診していない方は、早めに受診することをお勧めします。

【問合せ】
各地域局市民福祉課または、市健康福祉部健康推進課(横手保健センター内)
☎33・9600

HPページID／00000589 市営住宅

◆入居条件／公営住宅法に定める入居資格をお持ちの方です。事前に市建築住宅課でご確認ください。市ホームページからも確認できます。なお、家賃は所得額によって異なります。

※暴力団員（同居を含む）は応募できません。

◆申込方法／市建築住宅課窓口または各地域局産業建設課で入居希望者本人と面談を行います。申込書に必要書類を添付してお申し込みください。（郵送不可）

※申込者多数の場合、抽選となります。

◆申込期間／11月2日（水）～11日（金）

◆抽選会／11月25日（金）の予定（入居条件を満たす方に連絡します）

◆入居時期／12月16日（金）以降

【申込み・問合せ】

市建設部建築住宅課（県平鹿地域振興局内）
☎35・2224、または各地域局産業建設課（午前8時30分～午後5時15分、土・日・祝日は除く）

①公営住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
横手	南朝日が丘住宅	S60	3LDK	18,000～	1	3階建ての2階
平鹿	五十田団地	H11	2LDK	20,900～	1	2階建ての2階
	醍醐団地	H18	3DK	28,000～	1	木造2階建て
雄物川	下鶴田団地	H17	3LDK	25,200～	1	木造2階建て
大森	西野住宅	H3	3DK	16,900～	1	木造2階建て
	西野団地住宅1号棟	H7	3LDK	26,000～	2	3階建ての1階
十文字	西野団地住宅2号棟	H8	3LDK	26,400～	1	3階建ての3階
	上掬(かみはば)住宅	S55	3DK	11,900～	1	2階建て(集合)
	上掬(かみはば)住宅	S57	3K	15,300～	1	2階建て(集合)
	十五野住宅	S51	2DK	10,000～	1	2階建て(集合)

②特定公共賃貸住宅

地域名	名称	築年度	間取り	家賃(円)	募集戸数	建築様式
大森	特定西野住宅	H10	1LDK	30,000	2	3階建ての1階、2階

十文字西スポーツ交流センターをご利用ください

平成22年3月に閉校となった十文字西中学校は、十文字西スポーツ交流センターとして生まれ変わりました。体育館、ミーティングルーム、指導員室、グラウンドをご利用いただけます。

◆問合せ／十文字地域局西地区館 ☎44-3100

秋の火災予防運動を実施します

11月6日から12日まで『消したはず 決めつけない もう一度』の標語のもと、全県一斉秋の火災予防運動が実施されます。暖房器具の使用などにより、火災が発生しやすくなります。火災から命と財産を守るため、家庭や地域で防火対策を進めましょう。

- ・火災による逃げ遅れから命を守るため住宅用火災警報器を設置し、適切な維持管理をしましょう
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作りましょう
- ・地域全体で放火が起きないように見守りましょう
- ・消火器や住宅用火災警報器の悪質な訪問販売に注意しましょう

老朽化した消火器の適切な取り扱い

腐食等が進んでいる消火器は使用せず、専門の業者に処理を依頼してください。

◆問合せ／市消防本部予防課 ☎32-1218

HPページID／000007237 会計

秋田銀行支店統合に伴う債権者登録の口座情報は会計課で更新します

秋田銀行の横手駅前支店と横手西支店が『横手条里支店』に統合され、口座番号等が変更となりましたが、市の債権者登録については、会計課で一括して口座情報を更新しますので、登録内容変更の届け出は必要ありません。

ただし、両支店の統合に伴い、他支店の口座に変更する場合は、債権者登録変更の届け出が必要になります。

◆問合せ／市会計課（横手庁舎内） ☎32・2532

市長面会日のお知らせ

◆日時／11月29日(火)午前9時～10時30分
※1人につき15分で6人までになります

◆申込期限／11月24日(木)午後5時

◆申込み／市総務企画部市長公室秘書・政策調整担当 ☎2111（内線1033,034）

○固定資産税4期 ○国民健康保険税5期
○介護保険料5期 ○後期高齢者医療保険料5期

※年金天引きでないもの
納期限は11月30日です

◆市税等の納付は便利・安心・確実な
口座振替で！

◆市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518

11月-November											
	1	2	3	4	5						
6	7	8	9	10	11	12					
13	14	15	16	17	18	19					
20	21	22	23	24	25	26					
27	28	29	30								

HPページID／000005840 ペット

◆ペットの飼う方に注意しましょう

飼い主の方は、マナーを守り、近隣の住民に迷惑をかけるように心がけてください。

●猫の飼う方のマナー

◆交通事故に巻き込まれる猫が増えています。過剰な繁殖やフン害等を防ぐためにも屋内で飼育しましょう。

◆野良猫にむやみに餌を与え定着させると、実質的な飼い主となり責任が生じます。敷地に入り込まれ、被害を受けている方がいますので注意しましょう。

◆猫を捨てることは、動物愛護法で違法行為に当たります。

【問合せ】

市市民生活部生活環境課(横手庁舎内)
☎35・2184

す。繁殖を望まない場合は去勢手術などを受けさせましょう。

●犬の飼う方のマナー

◆犬を散歩させる際は、フンを入れる袋を携帯し、必ず持ち帰りましょう。

◆夜間や早朝の鳴き声による苦情が寄せられています。犬の生息に注意し、適度な運動や食事管理を心がけましょう。

HPページID／000007033 環境

「プラ」と、回収に協力ください

ここでは、25㌘×15㌘以下の小型の家庭用電気製品のこと、横手地域局の玄関に回収ボックスを設置し、使用済みの製品を回収しています。

特にハイテク機器にはレアメタルなどの産業に必要な金属がたくさん含まれています。希少な資源を効率よくリサイクルするために、回収へのご協力をお願いします。

◆対象品目

携帯電話、ゲーム機、ビデオカメラ、デジタルカメラ、電子辞書、電子手帳、アダプタ、充電器、ケーブルなど

◆対象外品目

CDやビデオテープ、乾電池、バッテリー、電球など

◆回収ボックス設置場所

市内のよねや全店、マックスバリュ十文字南店、イオンスパークセンター横手南店、市内のタカヤナギ・グランマート全店、ケーズデンキ横手本店、県平鹿地域振興局

【問合せ】

市市民生活部生活環境課(横手庁舎内)
☎35・2184

議会を傍聴しませんか

市議会11月臨時会開催予定)のお知らせ

傍聴を希望される方は、横手庁舎7階の傍聴席に直接お越しください。なお、団体で傍聴を希望される場合は、事前に議会事務局までご連絡ください。

◆日時 11月10日(木)午前10時から

◆場所 横手庁舎6階議場（傍聴席は7階）

◆問合せ 市議会事務局（横手庁舎6階）
☎32-2535

HPページID／000007203 国民年金

国民年金保険料控除証明書が送付されます

国民年金保険料は、納付した全額が社会保険料控除の対象となります。年末調整や確定申告で、国民年金保険料を申告するときは『社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』または『領収証書』の添付が必要です。

【社会保険料(国民年金保険料)控除証明書』は11月上旬に日本年金機構から送付されますので、申告を行うまで大切に保管してください。また、再発行については、大曲年金事務所までお問い合わせください。

【問合せ】

市市民生活部国保年金課(横手庁舎内)
☎35・2186
大曲年金事務所
☎0187・63・2296
国民年金保険料控除証明書専用ダイヤル
☎0570・070・117

HPページID／000001354 ごみ

プラごみの分別と出し方の確認

プラスチックごみの分別の仕方や汚れの付着などにより、回収できないごみが増えていきます。再度、分別などの確認をお願いします。

●プラスチックごみに分類されるもの

プラマークが表示されている容器包装類（レジ袋、お菓子などが入った袋、プリンのカップ、豆腐・卵・果物などの容器、シャンプー・洗剤などの容器）

※素材がプラスチックでも容器包装類以外は対象外です。

●出し方のマナー

マヨネーズやケチャップの容器などで汚れが取れなかったものは、可燃ごみとして出してください。ペットボトルはプラごみに混ぜず、ペットボトルの収集日にコンテナに入れて出してください。

【問合せ】

各環境保全センターまたは市市民生活部生活環境課(横手庁舎内)
☎35・2184

稲わら・もみ殻の焼却をやめましょう！

稲わらスモッグの発生を防止するために秋田県公害防止条例では、10月1日から11月10日までの期間、稲わら等の屋外燃焼行為（燐炭製造も含む）を禁止しています。また、稲わら・もみ殻に限らず、いわゆるごみの野焼きについても禁止されています。

地域住民の健康や生活環境を損なうことのないようご協力をお願いします。

◆問合せ／市市民生活部生活環境課 ☎35-2184



1 消費拡大の総決起大会で、がんばろうコール。の氣勢をあげる市議会議員をはじめとする関係者
2 よこてイーストでは横手黒毛和牛の販売を促進 3 パーベキューで味と安全性をPR



風評被害に負けないために

■地元農家を守れ、安全安心な横手和牛をPR

10月16日、市議会議員などが、福島第一原子力発電所の事故による飼料汚染で、風評被害を受けている横手黒毛和牛の消費拡大を目的に『地元農家を守れ、安全安心な横手和牛をPR』と銘打った催しを開催しました。

始めに横手駅東口の総合ラウンジで市議会議員21人を中心、安全性を訴える総決起大会が行われ、農家支援の緊急宣言を採択しました。参加した肥育農家は「市議会の支援に感謝している。県内では牛肉の全頭検査を実施し、安全性が確認されているので、ぜひ地元でも横手黒毛和牛を味わってほしい」と呼びかけました。

その後、駅前のよこてイーストで牛肉の販売やバーベキュー大会が行われ、市議会議員は横手黒毛和牛の味と安全性を行き交う人たちにPRしました。

美容技術を競う全国大会での活躍を期待！

9月12日、宮城県仙台市の仙台サンプラザホールで『SPC JAPAN 全日本理美容選手権東北大会2011』が開催され、横手地区在住の本間さおりさんが『ウィンドーリング ジュニア競技部門』で、見事『優勝』の栄冠を勝ち取りました。

この競技は、今年の専門学校卒業生を対象とし、太さの違う数種類のパーマのロット53～55本を、制限時間20分以内に頭髮に巻き、速さと正確さを競うものです。

「大会では緊張して手が震えた」と話す本間さんですが、全国大会出場の切符を手にしたのは、仕事が終わってから夜遅くまで練習を積み重ねたという成果の表れでしょう。子どもの頃から美容師であるお母さんの働く姿を見て、自分も美容師を志したという本間さん。今年の春からモモタロー美容室六郷店に勤務し、技術を磨いています。

全国大会は、11月15日に千葉県千葉市の幕張メッセで開催される予定です。本番に向け、今も特訓の手を休めない頑張り屋の本間さんは、全国大会出場の意気込みを「もっと気合を入れて練習し、入賞を果たせるようにがんばりたい」と話し、その表情からは秘めた闘志が伺えました。全国という大舞台での活躍が期待されます。



初出場の東北大会で競技に挑む本間さん（写真提供：㈱リーディングアクター）



ほんま 本間 さおりさん
(横手・21歳)

4小学校に絵画を寄贈 (十文字)



贈られた絵画を鑑賞する
睦合小の児童たち

十文字町在住の画家・小川恒雄さんが、10月12日、ご自身が描いた絵画を十文字地区の4小学校に寄贈しました。贈られた作品は2002年～03年に描いた抽象画で、小川さんは「ものづくりの作業には自由な発想が大事。何事にも興味を持ち、楽しいと思える自分を思い描けるようになってほしい」と話してくれました。

地域みんなと力をあわせて (大雄)

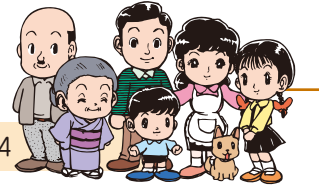


10月8日、スタジアム大雄を会場に、2011大雄地区スポーツレクリエーション大会が行われました。

当日は、時折激しく降る雨のため、内容を一部変更しての開催となりましたが、悪天候を吹き飛ばすかのようなチームのパワーと団結力で、大人も子どもも力いっぱい競技やゲームを楽しみました。

よこて ふれあい便り～第5回～

介護保険・高齢福祉の広場 ●問合せ 市健康福祉部高齢ふれあい課 ☎5-2134



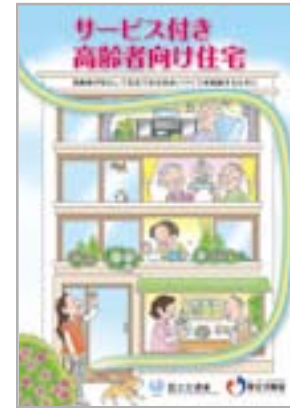
高齢者向けの施設といえば、特別養護老人ホームやグループホームなどの介護施設を思い浮かべる人が多いかもしれませんが、この他にも目的に応じた高齢者向けの施設や住宅があります。

◆全国で『サービス付き高齢者向け住宅』の登録がスタート

秋田県は平成20年の住宅・土地統計調査で『持ち家率』が全国1位となっていて、多くの人が住み慣れた地域（自宅）でいつまでも安心した生活を送りたいと感じています。

しかし、全国的な傾向にもれず、高齢者単身・夫婦世帯の増加や要介護の低い高齢者も特別養護老人ホームの申込者となっているものがあります。

国土交通省と厚生労働省は、このような現状を考慮して『サービス付き高齢者向け住宅』という新しい基準の住宅を創設しました。これにより、介護認定や生活相談などのサービスのほか、バリアフリーにも配慮した住宅で、10月20日から全国で登録が始まっています。特別養護老人ホームのような介護施設ではありませんが、介護が必要になった場合、一般的な介護サービスも利用できる新しい住まいの形として普及が期待されます。



市では、地域の実状にあった支援や介護サービス、健康づくりや医療などが、さらに連携を深める新しいまちづくりを目指しています。住まいもその大切な要素の一つとして、さまざまな選択肢を持つことができるよう情報の提供をしていきます。

前略古里様... 11月開催の“ふるさと会”のご案内

■さんない古里会

◎日時／11月6日(日)正午
◎会場／上野精養軒(台東区上野公園)
◎連絡先／北島菊松会長 ☎042-581-2737

■東京平鹿町会

◎日時／11月13日(日)午前11時30分
◎会場／東武ホテルレバント東京(墨田区錦糸町)
◎連絡先／佐々木正夫会長 ☎046-253-7952

■首都圏増田会

◎日時／11月20日(日)正午
◎会場／ラ・ベル オーラム(台東区東上野)
◎連絡先／佐藤章会長 ☎03-3417-0452

■秋田のふるさと雄物川会

◎日時／11月27日(日)午前11時30分
◎会場／(財)水交会館(渋谷区神宮前・東郷神社境内)
◎連絡先／奥山養三会長 ☎04-7149-0980

※ぜひ、首都圏在住のご親戚や知人の方にお知らせください。

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会通信

首都圏には、横手市の出身者が集い、さまざまな活動を行う「ふるさと会」が、8地域ごとに設立されています。

各ふるさと会では、それぞれの地域特性を活かした活動を行っているほか、各地域の横の連携を図るため、『首都圏横手市ふるさと会連絡協議会』を組織し、全地域が一体となったイベントの企画などを行っています。

その中のひとつである『ふるさと探訪ツアー』が9月30日から10月2日に開催され、首都圏から41人の会員が横手市を訪れました。参加者は、新横手駅舎や増田の蔵などを見学。「自分の育ったところ以外の地域も見学することができてよかった」と話し、たくさんのお土産を手にして帰路につきました。



9月30日、ふるさと探訪ツアーで沼の柵を訪れた首都圏ふるさと会員の皆さん

夜よこ進歩ジウム 第2弾

▼10月15日、かまくら館
女優・モデルとして活躍中の加藤夏希さん(由利本荘市出身)らをゲストに迎え、フェイスブックやツイッターなど、インターネットで知り合った人と人とのつながりをまちづくりに生かすトークショーが開催されました。



▼10月8日～9日、よこてイーストにぎわいひろばほか
踊りや音楽、演劇など、多彩なパフォーマンスが披露され、連日にぎわいをみせました。

▼10月10日、よこてイースト駐車場
東日本大震災復興支援チャリティイベント



来場者の皆さんが元気に、また、被災地への末永い支援の輪を広げようと、(社)横手青年会議所が創立30周年を記念し、チャリティイベントを開催しました。



▼10月8日～10日、山内いもの畑など
秋の収穫体験ツアー
明海大学(千葉県浦安市)の留学生たちが、ホームステイ先のホストファミリーと一緒に、いものこの収穫などを体験し、横手の秋を満喫しました。

▼10月8日～10日、秋田ふるさと村
わくわく子育てフェスティバル



市立図書館がまちに飛び出し、市内の読み聞かせ団体によるパネルシアターや絵本の読み聞かせなどが行われました。



▼10月15日～17日、道の駅さんない
第7回新そばまつり
今年収穫されたばかりの山内産のそばを使った“新そば”の提供が開始され、この日を待ちわびていた方々が列をなし、3日で1,000食以上の新そばが食されました。



▼10月9日、増田町真人公園
真人公園りんごまつり
リンゴの唄コンクールやリンゴの詰め放題、間伐材を利用して作成したアルプホルンの演奏などが行われました。また、ミスりんごコンテストには1人が出場し、高橋仁美さん(横手市・左)、飛澤花奈子さん(横手市・中央)、江村いずみさん(横手市・右)の3人が46代目のミスりんごに選ばれました。



▼10月8日～9日、グリーンスタジアムよこて
ベースボールクリニック
市内の中学3年生の野球部員が、日産自動車硬式野球部から、守備やバッティングなど硬式野球の指導を受けました。



▼10月22日、増田体育館
女子バスケットボールWリーグ
JXサンフラワーズVアイシシAWウィングスの試合が行われ、95対8で日本代表の大神雄子選手が率いるJXサンフラワーズが勝利しました。



▼10月1日～30日、増田まんが美術館
『食漫祭』・食漫画家3人展
1日には、ビッグ錠氏、土山しげる氏、倉田よしみ氏の3人によるカレー料理対決やサイン会が行われました。

電気設備の安全診断

(山内)



10月21日、財団法人東北電気保安協会横手事業所の皆さんが、ひとり暮らしの高齢者宅を訪問し、電気設備の安全診断を行いました。これは、平成20年度から毎年、社会貢献活動の一環として行っているもので、今回は山内地区をまわり、漏電の点検や蛍光灯の清掃など、一つ一つ丁寧に作業していました。

保育園児が秋の恵みを収穫

(平鹿)



10月18日、青年農業者で組織している横手市農業近代化ゼミナールが企画した、農作物の収穫体験が平鹿町のほ場で行われ、横手マリア園の園児が参加しました。園児たちは歓声を上げながらサツマイモと落花生を収穫しました。今後もゼミナールでは、地域の人たちと協力しながら事業を実施していく予定です。

情報交換で活動の幅を広げる



道路や公園など活動場所を決め、公共施設のクリーンアップなどを行う『公共施設市民サポーター』の情報交換会が、10月18日、＼＼(わいわい)びらでで行われました。当日は、サポーター登録している個人や団体の代表が、それぞれの活動内容や活動を通して気づいたことなどを発表し合い、交流を深めました。

自助と共助の精神で防災訓練

(横手)



10月15日、本町下丁自主防災組織(田島快夫会長)の皆さんが防災訓練を行いました。参加者は風向きの変化に気をつけながら消火器で油火災の火を消し止める訓練をしたり、煙がたちこめる中での避難訓練をしたりして「自分の身は自分で守ること」「身近にいる人とお互いに助け合うこと」の大切さを学びました。



材料（4人分）
【ハンバーグ】○豚ひき肉…320g ○パン粉…大さじ3 ○牛乳…大さじ2 ○卵…1個 ○玉ネギ…1/2個 ○塩・コショウ…少々 ○スパイス（オールスパイス、ナツメグ、シナモンなど）…少々 ○サラダ油…少々
【ソース】○リンゴ…小1個 ○ケチャップ…大さじ4 ○水…300cc ○酒…大さじ2 ○しょうゆ…大さじ1
【付け合せ】○ニンジン…1/2本 ○レタス…3枚 ○キャベツ…3枚 ○ブロッコリー…1/2株

作り方
①玉ネギはみじん切りにし、パン粉は牛乳に馴染ませておく。ボールにハンバーグの材料を入れてよくこねる。小判形にし、中央をくぼませ、フライパンに油をひき両面を焼く。
②ソースのリンゴは皮をむいてすりおろし、ニンジンと5ミリの輪切りにする。レタス・キャベツは食べやすい大きさに切り、ブロッコリーは茹でておく。
③①にソースの材料を入れ、蓋をしてハンバーグを上下に返しながら中火で20分ほど煮る。ニンジンを加えてさらに10分煮込み、付け合せとともに器に盛り付ける。

◎今月の紹介者 横手市食生活改善推進協議会・増田支部 籠谷裕子さん（増田・沢口）



肉類と野菜の煮込みにぴったりな甘口のリンゴソースです。焦げ付かないようにフライパンを時々動かしながら、ソースにとろみがつくまで煮込みます。リンゴに含まれるペクチンは、食後の血糖値上昇を緩やかにし、コレステロールの吸収を抑える効果があります。

今月の食材 『リンゴ』
明治の初め、県内で最初にリンゴの生産を始めたのが横手市で、県内一の生産量を誇っています。豪雪により今年の収穫量は例年の半以下になる見込みですが、現在、行政やJAの協力を得て着実に再生に向かっていきます。豪雪に耐えた今年のリンゴは最高ですので、ぜひ味わってみてください。（JA秋田ふるさと・青年部参与・籠谷 亨さん）



のえがお交差点

陶芸サークル(増田) 増田陶芸教室



増田陶芸教室は、陶芸に興味のある仲間が集まり平成10年に発足。現在の会員は22人で、市内全域に及び、毎週日曜、火曜、水曜日の午前9時30分から正午まで、亀田地域センターで湯呑みや茶碗、小皿、花瓶などを制作しています。

作品は地域の文化祭をはじめ県美術展覧会（県展）などにも出品。研鑽のため年に一度、県内外の窯元へ視察研修にも行っています。

「窯から作品を出す瞬間は、ハラハラドキドキします。満足のいく作品ができたときは、思わず心の中で『やったー』と叫んでしまいます」と笑顔で話す会員の皆さん。

代表の松浦さんは「難しいように思われる陶芸ですが、初心者でも安心して教室に参加できるよう、陶芸の基本を個人のペースに合わせて指導しています。世界に一つしかない作品と一緒に作ってみませんか」と話してくれました。

◆問合せ 亀田地域センター(増田) ☎5-2321



このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。高橋さんは、前回の守屋さんからのご紹介です。

弘樹さんは、電気部品のコンデンサーを製造する由利工業株式会社大曲工場に就職し、今年で4年目。仕事では「常に品質に気を配りながら、細心の注意を払い機械を操作しています」とのこと。
大森中学校でバレーボールを始め、各大会で活躍した弘樹さん。雄物川高校でもバレー部に入学しましたが、2年生の時に監督からマネージャーへの転向を告げられます。チームの調整役となった弘樹さんは、チームメイトへの気配りに徹し、その努力の甲斐あってこの年のチームは全国大会4強と躍進しました。「海外遠征やインターハイベスト4の成績が心に残っています。今でもチームメイトとは、強い絆で結ばれています」と熱い胸の内を語っていました。

◆今、感謝する人は

バレーボールができる環境を陰で支えてくれた家族に感謝しています。これからは、恩返しをしていきたいです。



高橋 弘樹さん
たかはし ひろき(21歳大森)



思えば 遠くへ 来たもんだ

川崎 茂さん
かわさき しげる(63歳・横手)

新潟県胎内市出身の茂さんは、高校卒業後、東京都港区で外国自動車を整備・販売する会社に就職しました。その後、横手市出身の茂子さんと知り合い結婚。東京での生活を経て、昭和57年に横手での生活をスタートさせ、今年で29年になります。

「日本海沿岸の胎内市は、雪はそれほど降らないので、横手の積雪には驚きました。市内の自動車販売店に勤務し整備部門を担当しましたが、冬の工場内の寒さは忘れることができません」と振り返る茂さんは工場長を務め、5年前に退職を迎えました。

長年の趣味として「山に登りながら自然を満喫し、美しい景色を大型一眼レフカメラで撮影しています。気に入った写真はパネルにすることもありますが」と話す様子は、笑顔であふれます。

また「シルバー人材センターとみどり公社に登録していて、先日は稲刈り作業を手伝いました」と話してくれました。地域貢献の思いを持ち行動している茂さんからは、はつらつとした若々しさが伝わってきました。



お知らせのページ

情報

information

お知らせ 都市計画の案を縦覧します

都市計画区域内の用途地域が定められていない地域に、良好な居住環境にそぐわない用途の建築物の建築を規制するため、特定用途制限地域を定める案を縦覧します。

◆期間／11月1日(火)～15日(火)
◆場所／市建設部都市計画課(水道庁舎) ※土日、祝日は横手庁舎の日直窓口
◆問合せ／市建設部都市計画課
☎32・2408

相談 第2回横手市就学相談会を開催します

来年度小学校に入学するお子さんとその保護者を対象に、心や体・言葉などの発達、行動の不安といった相談に応じます。
◆日時／11月16日(水)・18日(金)・22日(火)・29日(火)・30日(水)・①午前9時～10時30分、②午前

お知らせ 市民後見事例検討会を開催します

前10時30分～正午、③午後1時～2時30分、④午後2時30分～4時 ※いずれも要予約
◆場所／あさくら館
◆内容／特別支援教育アドバイザーによる個別検査、教育委員会担当者との個別相談
◆問合せ／市教育委員会教育指導課 ☎35・2123

催し 平成23年度児童虐待防止講演会

「変わってきた家族・子育て」子育てでは、親と地域の共同作業」と題し、東京有明医療大学の千葉喜久也准教授が講演します。 ※参加無料
◆日時／11月12日(土)午後1時30分～3時30分
◆場所／平鹿生涯学習センター
◆託児／あり ※要予約
◆問合せ／市健康福祉部子育て支援課 ☎35・2133

講座 ノーバディーズ・パーフエクト講座(全7回)

進行役のファシリテーターと一緒に、子育ての関心ごとなどを話し合い、自分にあった子育ての仕方を見つけていきます。
◆日時／11月15日(火)から12月27日(火)までの毎週火曜日、午前10時から正午
◆場所／Y(わいわい) ぶらぎ
◆定員／就学前のお子さんがいる保護者先着10人
◆受講料／無料
◆託児／あり ※要予約

◆申込期限／11月9日(水)
◆申込み／市健康福祉部子育て支援課 ☎32・2426

催し 横手市女性センター・横手中央公民館まつり

◆日時／11月5日(土)・6日(日) 午前10時～午後3時 ※作品展示は4日(金)午後から開催
◆場所／女性センター
◆内容／芸能発表、作品展示、お茶席、バザー、軽食コーナー
◆問合せ／女性センター ☎33・3995、横手中央公民館 ☎32・3137

お知らせ 朝倉公民館主催各種講座(絵手紙教室)

◆日時／11月14日(月)午前10時～正午
◆定員／先着15人
◆受講料／200円
◆持ち物／筆、水彩絵の具
◆「第4回あいあい☆広場」楽しいクリスマス!」
◆日時／12月14日(水)午前10時～正午
◆定員／未就園児とその家族先着10組
◆参加費／500円
◆「共通事項」
◆場所／あさくら館
◆申込開始／11月4日(金)午前9時
◆問合せ／朝倉公民館 ☎35・2138

講座 横手市雇用創出協議会各種セミナーのご案内

【6日間集中「ワード2010・就職支援講習」】
◆日時／11月11日(金)～18日(金) 午前9時～午後4時 ※土日休み
◆場所／(株)すてむ工房(外目) 5Fの実践力向上研修
◆日時／11月10日(木)・11日(金) 午前9時30分～午後4時
◆場所／サンサン横手
◆申込み／横手市雇用創出協議会事務局(市商工労働課内) ☎33・3899

講座 整容・口腔ケアを学ぶ講座「第5回かいご教室」

◆日時／11月15日(火)午後1時30分～3時30分
◆場所／大雄福祉センター
◆受講料／無料
◆申込み／横手市社会福祉協議会本部地域福祉課 ☎36・5377 か最寄りの福祉センター

募集 県営住宅入居者募集中

◆募集住宅／県営吉沢住宅(横手市陸成字吉沢上台) 2戸
◆募集期限／11月11日(金)
◆問合せ／県平鹿地域振興局建設部建築課 ☎32・6206

お知らせ 不要になった木柵を無料で提供します

天然木に防腐処理加工して

る木柵で、最大で直径16センチ、長さ170センチです。ご自由にお持ち帰りください。

◆期間／11月14日(月)～21日(月) 午前9時～午後4時
◆場所／二葉町河川敷(横手川右岸) ※なくなりしだい終了
◆問合せ／県平鹿地域振興局建設部工務課 ☎32・6209

講座 秋田県南部男女共同参画センター主催各種講座

【養生気功「公開講座」】
◆日時／11月6日(日)午前9時30分～11時30分
◆受講料／無料
◆「ふわもこ」リースであったかクリスマス
◆日時／11月20日(日)午後1時30分～3時30分
◆定員／50歳以上の方6人
◆材料費／1,000円
◆「共通事項」
◆場所／秋田県南部男女共同参画センター
◆問合せ／秋田県南部男女共同参画センター ☎33・7018

相談 無料法律相談のご案内

◆日時／11月8日(火)午後1時～3時 ※1人30分、要予約
◆場所／横手保健所
◆申込み／秋田県中央男女共同参画センター ☎018・836・7846

催し 小学生の税に関する習字展を開催します

◆期間／11月12日(土)～20日(日)
◆場所／イオン横手店(旧横手サテイ)
◆問合せ／横手税務署 ☎32・6090

催し 福祉の就職ミニフェア2011

福祉職場の人事担当者や福祉の仕事希望する方々との個別面談会です。 ※参加申し込み不要
◆日時／11月16日(水)午後1時30分～午後4時30分
◆場所／横手セントラルホテル
◆問合せ／秋田県福祉保健人材研修センター ☎018・864・2880

催し 作家・西木正明氏の講演会を開催します

「歴史作家の眼でみる日本の今、秋田の明日」と題して講演します。入場は無料です。
◆日時／11月12日(土)午後2時～3時30分
◆場所／かまくら館
◆定員／先着300人
◆申込み／放送大学秋田学習センター ☎018・831・1997

催し 親子でバスに乗ってbjリーグを観戦に行こう

◆日時／①11月26日(土)午後6

御嶽清流太鼓・劇団かんじぎ合同記念公演
「御嶽清流太鼓保存会」結成20周年と「劇団かんじぎ」結成10周年を記念し、公演を行います。ぜひご来場ください。
◆日時／11月19日(土)午後5時30分開場、午後6時開演
◆場所／山内体育館
◆内容／【第1部】18:00～御嶽清流太鼓「鼓打磨第2章」、【第2部】19:00～劇団かんじぎ「いとしの家族2」
◆入場料／前売券：500円、当日券：700円 ※高校生以下は無料
◆チケット販売／鶴ヶ池荘、道の駅さんないほか
◆問合せ／合同記念公演実行委員会事務局 加賀谷さん ☎090-2278-3151



いどばたプラザ
idobata plaza

『心の四季を歌う会演奏会』

●日時／11月6日(日)午後2時～ ●場所／横手市民会館
●入場料／300円 ●予定曲／混声合唱組曲「心の四季」他
●問合せ／小林さん ☎2-0256

『赤ちゃんヨガ・ベビーマッサージ体験』

●日時／11月7日(月)午前10時～11時 ●場所／あさくら館
●参加費／500円 ●対象／3ヵ月～1歳位のお子さん
と保護者 ●問合せ／黒丸さん ☎187-62-8787

南部シルバーエリア 各種イベント案内

【押し絵展（神岡嶽友大学押絵学科作）】入場無料
●期間／11月8日(火)～12月13日(火)、午前9時～午後5時
【料理教室】イタリア風ポテトのデザート&魚のムニエル
●日時／11月26日(土)午前9時50分～ ●参加費／1,000円(材料費・保険料込) ●定員／20人 ●持ち物／エプロン、筆記用具 ●申込開始／11月3日(木) ●申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

『今日から使える営業心理学』講座

●日時／①11月9日(水)②16日(水)、午後1時30分～5時
●場所／Y²(わいわい)ぶらざ ●参加費／1日3,000円
●問合せ／鈴木さん ☎090-4674-0310

歌の好きな人集まれ ～思いっきり歌声喫茶～

●日時／11月10日(木)午後7時～ ●場所／煉瓦屋(寿町)
●参加費／1,000円(飲み物、ケーキ付)※要予約 ●予定曲／見上げてごらん夜の星を他 ●申込み／煉瓦屋 ☎3-2811

横手読書会 11月例会

●日時／11月11日(金)午後2時～ ●場所／女性センター
●演題／十七音への誘い ●講師／池田崇氏 ●問合せ／横手図書館 ☎32-2662

ディンプルアート『ガラスの塗り絵教室』

●日時／11月12日(土)①午前9時30分～、②午後1時～
●場所／Y²(わいわい)ぶらざ ●参加費／2,000円～(材料費、飲み物) ●問合せ／戸さん ☎5-3560

ゆるキャラ(R)グランプリ2011 開催中

全国から280を超えるゆるキャラが人気を競っています。横手やきそばの“やきっぴ”も参戦していますので、みなさまの投票をお願いします。携帯電話とパソコンから1日1票、毎日でも投票できます。
◆投票方法／アドレスにreq@yurugp.jp、件名に143と入力し、メールを送信。
◆投票終了日／11月26日(土)
◆問合せ／横手やきそば研究会 齊藤さん ☎090-2848-0573



押し花・ザルツブルガー ゲビンデ(高橋忍:監修)

『大地の恵み ～2011～』展
●期間／11月12日(土)～12月11日(日)、午前9時30分～午後4時30分 ●場所／秋田ふるさと村工芸展示館 ●入場料／無料
【押し花・ゲビンデ体験会】 ●日時／11月12日(土)・13日(日)、午前10時～午後3時 ●体験料／各1,000円
●問合せ／アトリエ・オリブ 菅原さん ☎90-7793-3007

第13回絵で伝えよう!わたしの町のたからもの』絵画展

●期間／11月12日(土)～13日(日)、午前10時～午後4時
●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／横手ユネスコ協会 柿崎さん ☎2-1100

市民講座in横手『てんかんの正しい理解と最新の治療』

●日時／11月12日(土)正午～午後3時30分 ●場所／Y²(わいわい)ぶらざ ●講師／県立医療療育センター副センター長・沢石由記夫氏 ●入場料／無料 ●問合せ／日本てんかん協会秋田県支部 堀井さん ☎90-9748-4234

リーガルサポートあきた主催『成年後見市民公開講座』

成年後見制度の説明や相談会を開催します。
●日時／11月12日(土)午後1時～5時 ●場所／大仙市大曲交流センター ●入場料／無料 ●問合せ／リーガルサポートあきた 小玉さん ☎18-846-7173

横手フィルハーモニー管弦楽団『第4回定期演奏会』

ドラマ『のだめカンタービレ』の指揮指導を手掛けた、松井慶太氏を指揮者に招き、演奏会を開催します。
●日時／11月12日(土)午後6時30分開演 ●場所／横手市民会館 ●入場料／大人1,500円、高校生以下700円 ●予定曲／組曲「展覧会の絵」他 ●問合せ／筑波さん ☎12-0563

第22回『市民と集う看護フォーラム』

新人看護職によるキャンドルセレモニーや『いつもにこにこ笑っていれば天からいいこと降りてくる』と題し春風亭正朝師匠による特別講演を開催します。
●日時／11月13日(日)午後1時30分～ ●場所／かまくら館 ●入場料／無料 ●問合せ／横手市看護協議会(市立大森病院内) 遠藤さん ☎26-2141

『秋田県特別支援学校文化祭』(入場無料)

【わくわく美術展】 ●期間／11月16日(水)～20日(日)、午前9時30分～午後5時 ●場所／秋田県立近代美術館
【ステージ発表】 ●日時／11月18日(金)午後0時30分～2時45分 ●場所／大仙市大曲市民会館 ●問合せ／県立聲学校 三國谷さん ☎18-889-8572

『横手レザークラフト教室作品展』

●期間／11月18日(金)～19日(土)、午前10時～午後4時
●場所／サンサン横手 ●入場料／無料 ●問合せ／伊藤さん ☎32-9319

献血日程

月日・地域	実施場所	受付時間	種類
11月7日(月) 横手	協同組合横手卸センター	10:00～11:30	全血
	横手市役所 本庁南庁舎	13:00～14:00	
11月8日(火) 大雄	すこやか大雄(協力:大和更生園)	9:20～10:00	
	陸合成工業(株)秋田工場	10:40～11:30	
	(株)宮腰デジタルシステムズ	12:20～13:00	
	横手市役所 大雄庁舎	14:30～15:40	

でんき融雪

電気式ルーフ&ロードヒーティングシステム

比べれば結局おトクです！ますます進む高齢化社会のお役にたちたいから…。

安全安心の電気融雪システム

スイッチひとつで雪かき・雪おろしから解放。
燃料補給の手間もなく、丈夫で長もち、しかも安心。

- 維持管理が楽です。●施行が簡単で短期間に工事ができます。
- 排気ガスや臭い、騒音もありません。●信頼性が高く長寿命です。

ルーフヒーティング

屋根や面おろしの屋根を解凍。雪が、つらら対策などに目的に合ったタイプが選べます。

ロードヒーティング

道路や駐車場スペースなどの雪を溶かします。セパレート型利用すれば経済的にご利用できます。

施工前

施工後

建設業許可 秋田県知事許可 般-16 第70160号 宅地建物取引業 秋田県知事(1)第1966号

(有)太田工業

横手市婦気大堤字谷地添 109-5
TEL.0182-36-2847
FAX.0182-36-2848

(有)太田工業

HP <http://ootakougyou.com/>
e-mail ootakougyou.yokote@jasmine.ocn.ne.jp

検索

忘新年会

期間／2011年11月1日～2012年1月31日

日帰りコース 6,000円 (税別)

宿泊コース 12,000円 (税別)

飲み放題は10名様以上より承ります。

- 宿泊コースは、土・休祭前日は2,000円増となります。
- 飲みコースとも、2名様より承ります。
- 3日前までにご予約ください。
- 宿泊コースのみ特定日(12/30～1/3)は除かせていただきます。

フ&アウラ&横手和牛!

年の節目はちょっぴり贅沢気分!

活アワビプラン

横手駅前温泉

ゆきっぴアワビ

0182-327777

〒013-0036 秋田県横手市駅前町7番7号
<http://www.yokote.co.jp/>

今月の読者プレゼント



お便りを送って
横手の逸品を
ゲットしよう！

【樹上完熟ぶどう果汁100%】

横手ヴァイナリー葡萄ジャム

樹上で完熟した糖度の高い大沢地区産スチューベンを使い、砂糖やゼラチン、保存料などを一切加えずに、ぶどう本来の甘味を生かしたジャムに仕上げました。雪害の影響を乗り越えて、生産農家が丹



精込めたぶどうの深い味が楽しめます。パンだけでなく、ヨーグルトやアイスクリームに添えてもおいしい『横手ヴァイナリー葡萄ジャム』（150g入り）を、2個セットで5名様にプレゼントします。

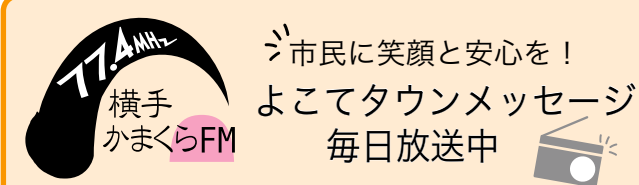
【提供】社団法人横手市観光協会 ☎33-7111

※かまくら館で販売しています。（1個税込600円）

発行号「11月1日号」郵便番号、住所、氏名、年齢を明記の上、必ず「たより」の文面を添えてお送りください。当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

プレゼント応募の締め切り 11月25日（当日消印有効）

応募方法



市民に笑顔と安心を！
よこてタウンメッセージ
毎日放送中

日々の新しい情報は『横手かまくらエフエム』から

毎日、朝・昼・夕方の3回、市から市民生活に密着した行政情報やイベント情報などを『よこてタウンメッセージ』のコーナーでお知らせしています。ぜひ『横手かまくらエフエム』をお聞きください。

●放送時間（朝・昼・夕方の3回）

月曜日から金曜日

- ・午前8時～8時15分のうち10分間
- ・午後0時30分～0時45分のうち10分間
- ・午後5時45分～6時のうち10分間

土曜日と日曜日

- ・午前9時15分～9時30分のうち10分間
- ・正午～午後0時15分のうち10分間
- ・午後6時～6時10分

●緊急情報は、随時対応して放送します

来春短大を卒業する娘が、家から通勤できる場所に就職が決まりました。小さい頃の思い出

（母さん・58歳・平鹿）

横手を背負ってくれる若い市民を増やしましょう。お年寄りも大切にして、横手市民全員でがんばりましょう。

今年の日本はどうしてしまっただのか、と思うぐらい災害の多い年でした。地震、津波、大雨洪水…人間は自然に住まわせてもらっているという気持ちを強く思った年でした。

（チャイナタウンさん・53歳・雄物川）

秋といえば『収穫の秋』です。横手でも果物や米など豊富に収穫できるでしょう。改めて、食べものや人の温かさなど横手の魅力を再確認しました。

（出羽の黒狸さん・55歳・大森）

体調を崩し、横手病院へ行きました。先生はとても親切ですし、患者さんが多いなか、看護師さんはいつもニコニコと親切

大切に、暖かい気持ちで自然と対話しながら仕事されていることを思うと、改めて感謝の思いでいっぱいになりました。

（ノンちゃんさん・68歳・大森）

秋は『○○の秋』という冠がつくことが多いですが、私にとつては畑で作っている野菜の『収穫の秋』です。日頃から

（光ちゃんさん・68歳・横手）

体力のなさと節々の痛みにくずんとしながら、健康の駅に行きました。チェック項目の『体の状態が良くない』のところに『✓』点が多いことに驚きました。自分では、まだまだ若いと思っていたのに情けなくなりました。

（U・Tさん・65歳・十文字）

我が家には栗の木が3本あります。2歳になる孫は初めての栗拾いに大興奮でした。帰り道「小さい秋みつけた〜」と歌ってくれ、楽しいひとときでした。

（岩ちゃんさん・60歳・十文字）

彼岸に母の見舞いを兼ねて、実家に行きました。今は誰が誰

かわかっていない様子ですが、嬉しかったのか、ニコッと笑って涙を流しました。7人の子どもから孫、ひ孫と4人になりました。いろいろあったけど、産んでくれてありがとう！

（昔は美人？さん・60歳・雄物川）

6月上旬に引越してきました。横手といえば、小学校の教科書で『かまくら』を見て、すごいなあと考えたことを思い出しました。今年の冬に体験できるだろうと思っています。

（渡部邦子さん・57歳・横手）

去年の6月に父が他界してから、体調を崩し、外出も苦痛でしたが、9月からウォーキングを始めました。そのおかげで、体調もよくなり心も健康になることができました。心の健康も大切ですね。

（小野かつみさん・40歳・十文字）

（親はつらいよ・寅さんさん・72歳・横手）

横手駅東西自由通路『こころ』と橋上駅舎の開業に家族で見学に行きました。新しい東口の全景、駅舎内の待合ラウンジ、東西の通路を渡り、利便性、交流、出合いの場になることを実感しました。

（遠藤さん・67歳・平鹿）

新しくなったJR横手駅をさっそく訪れた方も多かったようです。今年で開業から106年を迎えた横手駅。長い歴史の中で初めて駅の西側にも入口ができました。横手の新しい玄関口として『こころ』とともにご愛顧のほど、よろしく願います。

新横手駅を10月上旬に利用しました。エレベーターもあり、便利になりましたね。よこてイーストも近く、人が集まりやすくなったように思います。

（ネコママさん・50歳・横手）

横手駅に東西自由通路ができ、とても駅が利用しやすくなり、今までどこへ行くにも車でしたが、電車を利用してみたいと思うようになりました。子どもとゆつくり、じいじに会いに行こうかと考えています。

（ひーたんさん・横手）

8月の『YOKOTE音FESTIVAL』では、横手の街が音であふれていました。老若男女問わず、音を楽しめたことが嬉しかったです。横手の街もイベントが増えて、元気になるように感じます。

（A・Fさん・55歳・山内）

横手明峰中学校がずいぶん出来あがってきました。3月の震災の影響を受けながら、急ピッチで頑張ってくれているようです。来春、子どもたちの歓声が聞こえてくるのが楽しみです。事故などないよう頑張ってください。

（F・Sさん・68歳・雄物川）

おたよりお待ちしています

読者の声『たより』は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、フアクラスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。（市報に掲載する場合にペンネームがインシヤルを希望する方は、氏名の後に記入してください）

「たより」のあて先

〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室 広報担当あて ☎33-60061

※ご記入いただいた個人情報、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

イーアールエーFC
佐乃

秋田県知事(7)第1229号 東北地区不動産公正取引協議会会員
〒013-0035 秋田県横手市平和町1番2号
TEL0182(32)0366 FAX(32)0295
E-mail sano0101@hyper.ocn.ne.jp
最新物件情報満載
携帯用IPはコチラから
広告有効期間/平成23年11月30日

ERAは世界の不動産ネットワーク
イーアールエーはLIXILグループのメンバーです

不動産情報

横手市追廻 700万円

- 地目：宅地/建：木造2階建 130.27㎡ (39.40坪)
- 横手市追廻3丁目37番地3
- 用途地域：第一種低層住居専用地域 建40% 容60%
- 現状：入居中 建物構造：木造亜鉛メッキ鋼板葺
- 部屋数：5室/駐車場3台
- 水道市営、簡易水洗(汲取)
- 築年月：H8年12月 ●専任媒介

他、アパート、貸家、テナント、土地、物件情報が多数ホームページに掲載中。 <http://www.sano0101.com>

ERA加盟店は独立自営の会社です

忘新年会はウェルネスで決まり!

期間 2011年11月1日~2012年1月31日
★お申込みは8名様以上から承ります。(年末年始は除く)

みんなで楽しく!

5,000円コース

女性の方も大満足!

6,000円コース

味・内容とも大評判!

7,000円コース

日帰り 和食会席プラン

日帰り 和洋盛込みプラン

各プランに+2,000円で2時間30分! 飲み放題! 盛り沢山!

※和食会席5000円コース(写真はイメージです。)

お気に入りのメニューで賑わいのボリュームアップを!

お気軽、お手頃予算

お一人様 3,300円

オプションメニュー (各5名様よりお一人様500円)

- 横手焼そば
- 海鮮ミックスフライ
- 鶏と彩野菜のスパイス炒め

W ホテル ウェルネス 横手路

〒013-0063 秋田県横手市堀気大堤(秋田ふるさと村隣り)
TEL.0182-33-0600 FAX.0182-33-0604
http://www.hotel-wellness.jp

HMI ホテルグループ

木の温もりと伝統の技を後世に遺す

横手市内にも数多存在する社寺や堂宮。伝統的な技法や装飾が施されたこれらの建造物は、歴史と文化を伝える貴重な文化資源であり、その復元や修復には高い技術と知識が求められる。平鹿地域内にある多くの有形文化財や社寺の修復、建築を手掛けてきた巧は、まさにその第一人者といえる。

中学卒業と同時に、実兄に弟子入りする形で大工となり、東京などでの修業を経て、24歳で工務店を構え独立。若い頃から社寺仏閣などの歴史的建造物に興味があったという菅原さんに、ほどなく転機が訪れる。25歳の時、感恩講保育所地内の天満宮神社修復の際、職人の一人として声がかかった。主に、鬼板や木鼻、虹梁などの彫刻を担当し、真面目な仕事ぶりと高い技術力が周知されることとなる。

これを機に、自らもさらに社寺・堂宮に用いられる日本古来の技法への関心を強める。京都や奈良、

伊勢、平泉などといった各地の文化財を訪ね、彫刻や伝統技法の資料を収集。また、尊敬する西岡常一棟梁が手掛けた薬師寺本願寺修復記のビデオを繰り返し見て、設計の参考にしたという。

43歳の時、下鍋倉永蔵寺の回廊と内陣改修の設計施工を務めあげたことで、さらに周囲の信頼は厚いものとなり、平成8年の平鹿町有形文化財・御役屋門の復元工事をはじめ、伊勢堂八幡神社拝殿の屋根改修、社務所改築工事（9年）、同神社の鳥居、向拝修復工事（12年）などを次々に手掛けてきた。

こうした仕事を成し得たことについて巧は「自分を信頼して仕事を与えてくれた人は勿論だが、一緒に仕事をする職人仲間にも恵まれたお陰」と、人とのつながりの大切さを強調する。木の温もりと伝統的な技法の継承にこだわりを持ちながら、一人の大工としての探求と挑戦はこれからも続いていく。

大工 Vol.71



木に節があるのは当たり前。ありのままの木の表情を生かす仕事がしたい。



菅原 寛さん (64歳・平鹿)

すがわら ひろむ
昭和22年、旧福地村生まれ。地元中学校を卒業後湯沢職業訓練校を経て、東京の実兄の下で修業した後、結婚を機に24歳で菅原工務店を開業し独立。旧平鹿町内の有形文化財修復の設計施工に数多く携わる。平成21年3月からは平鹿町技能組合組合長を務め、組織運営や技術の保存継承、後進の指導や育成にも尽力している。平成23年度市技能功労者。

地震に負けない横手
支え合おう東北
⑤

被災地でのボランティア通じ、
支援の在り方を考えさせられた

私たちの意識も変えていくべき時期に

震災直後の燃料不足が解消され始めた4月上旬。津波被害の大きかった三陸沿岸部を訪れた小松田禎さんは、テレビで見たとおりの悲惨な光景が、延々と続くことに言葉を失った。とても人が暮らしていたとは思えないほどに、跡形もなく押し流された町の様子に、津波のどてつもないエネルギーの大きさを実感した。

JB日本接骨師会に所属する小松田さんは、同会のボランティア活動の一員として、青森・秋田・山形支部の仲間とともに4月、5月、6月の3回にわたり被災地を訪問。各自自治体の災害ボランティアセンターを通じて、岩手県大船渡市、陸前高田市、宮城県南三陸町の避難所を訪れ、マッサージをして回った。

3度の訪問で、被災者の様子も少しずつ変化してきた。4月はまだ茫然自失の状態で、あまり話したがらない人が多かったが、6月下旬には先行きの不安を訴えつつも、それだけ気持ちに前に向き始めてきたことを感じたという。

7月以降、仮設住宅の完成でほとんどの避難所が閉鎖されたため、被災地への訪問は中断した。「要請があればすぐにでも出向きたいが、今は自分たちができることを探っている状態。被災地の方々も自立していかなければいけないと考え、ただ手を差し伸べる時期は終わったのかもしれない」小松田さんの言葉は、原発事故に伴う放射線の問題や風評被害を含め、震災支援の在り方が転換期にあることを示唆している。

災害医療から地域医療へ

今回の震災では医療機関も被災し、各地からの医療チームによる救護所開設や巡回診療、内陸部の病院での患者の受け入れなど、多くの支援をいただきました。特に、秋田県医師会の皆さんには3月から駆け付けていただき、松原・壺石地区住民の健康を5月末までの長期にわたり見守っていただきました。

10月には市内2カ所に仮設診療所も開設し、医療機関の診療再開、避難所から仮設住宅への移行などにより、「災害医療」から「地域の医療」に戻すことができました。支援に感謝し、関係機関と連携して、地域医療の充実に努めていきます。

被災地はいま…第4回
〔岩手県釜石市〕



小松田 禎さん (大雄)
こまつだ ただし
陽泉堂整骨院院長



避難所で被災者などにマッサージを施す小松田さん (4月2日・大船渡市)



赤崎 剛さん
釜石市保健福祉部
健康推進課長

このコーナーでは、東日本大震災の被災地を訪れた体験記や震災支援の情報を紹介していきます。ご意見、ご感想をお寄せください。

あとがき

広報担当者のつぶやき

太陽が顔をのぞかせると気持ちまで温かくなりますね。しか〜し、稲刈りの終了とともに、我が家の窓辺にはアネコムシ(カメムシ)が大量発生し、気持ちはドンヨリ。特に暖かい日の午後は、ブンブン音をたてて飛んでくれています。意を決して退治するも、どこに潜んでいたのかというくらい出てくるは！夜になり、もういないだろうとそ〜っとカーテンの裏をのぞいてみても、そこにはピッタリと張り付いたアネコムシが数匹！勘弁してくれ〜！アネコムシとの闘いは、いつまで続くことやら…。(あけみ)

休館日

お出かけ、ご利用前にご確認ください

診療所

- 横手図書館 …… 11月1・2・9・16日
- 増田図書館 …… 11月1・7・14日
- 平鹿図書館 …… 11月1～15日
- 雄物川図書館 …… 11月1・2・9・16日
- 大森図書館 …… 11月1・8・15日
- 十文字図書館 …… 11月1・2・9・16日
- 山内図書館 …… 11月3・5・6・12・13・19・20日
- 大雄図書館 …… 11月3・7・10・14・17・20日
- 雄物川郷土資料館 11月4・7・14日
- ゆっぶる …… 11月16日
- ゆとり館 …… 11月1・8・15日
- えがいの丘 …… 11月7・14日
- 大森健康温泉 …… 11月7・14日
- ゆとりおん大雄 …… 11月10日
- 健康の駅トレーニングセンター
東部 …… 11月2・7～9・16日
西・南部 …… 11月5・6・12・13日
- 子どもと老人のふれあいセンター …… 11月7・14日
- 南部シルバーエリア 11月7・14日

- 増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診療日 11月2・9・16日(毎週水曜)
診療時間 14:00～15:30
- えがいの丘診療所(整形外科)
診療日 11月2・9・16日(毎週水曜)
診療時間 14:30～15:30
- 大沢診療所(内科)
診療日 11月14・28日(第2・4月曜)
診療時間 13:30～14:30
- 三又へき地診療所(内科)
診療日 11月1・8・15日(毎週火曜)
診療時間 13:30～16:30
- 上平野沢へき地診療所(内科)
診療日 11月4・10・17日
診療時間 13:00～15:00(吉谷地)
15:10～17:00(山内武道)



学生の入校予約受付中

交通安全運動で一日開放
…安全安心第一に…

入校から卒業まで責任もちます

地域交通安全センター
平鹿自動車学校
平鹿町浅舞(浅舞小学校通り)
フリーダイヤル じこなくいこう
☎0120-457915
http://yokote-hiraka-ds.com/

建設機械のことなら
建機安全講習センター
☎0182-24-3751

☺ 暮らしのカレンダー ☺

11.11.20

11/1 火	第134回秋田県種苗交換会▶〜4日9:00〜横手体育館、横手体育館向い駐車場、秋田ふるさと村・第2,3駐車場 第43回よこて菊まつり▶〜6日9:30〜秋田ふるさと村 法 相談予約受付開始(11/16分▶市総務課 ☎35-2161 心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館) 法 横手地域局▶10:00〜1200/1300〜1500、 心 社協・横手福祉センター ☎33-8668 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
2 水	第11回平鹿りんご味覚まつり▶1000〜ゆっぶる 急 澤口内科医院(横手) ☎56-6060
3 木	文化の日 夜よこ進歩ジウム第3弾  心 十文字町幸福会館
4 金	第51回奥羽横断駅伝競走大会▶〜6日
5 土	市立横手病院『病院祭』▶9:30〜1500、市立横手病院 急 平鹿総合病院(福嶋医師) ☎32-5124 急 高橋医院(十文字) ☎42-0421 児 平鹿総合病院(無江医師) ☎32-5124
6 日	保呂羽山の霜月神楽  法 十文字町幸福会館 ▶10:00〜1200、社協・十文字福祉センター ☎42-5858
7 月	◆Y ² (わいわい)ぶらざ臨時休館:11月7日(月)〜9(水) 施設の予約・お問い合わせは、9:00から1600の間、電話にて受け付けします。 ☎32-2418
8 火	行 心 大森コミュニティセンター▶9:30〜1200 人 市役所南庁舎▶9:00〜1200/1300〜1600 心 雄物川コミュニティセンター
9 水	税 横手地域局▶問合せ/横手福祉センター ☎33-8668 心 横手地域局 心 増田地区多目的研修センター
10 木	行 横手地域局1階総合案内▶13:00〜1500 行 心 社協・大雄福祉センター▶9:30〜1200
11 金	横手市児童虐待防止講演会▶詳しくは20ページ
12 土	みどりの朝市さよならセール 日 時/11月12日(土) 5:30〜 場 所/横手地域局駐車場 問合せ/横手地域局産業建設課 ☎32-2718
13 日	急 市立横手医院(小山医師) ☎32-5001 急 雄物川クリニック(雄物川) ☎22-5511 児 平鹿総合病院(石橋医師) ☎32-5124
14 月	法 社協・大雄福祉センター ▶10:00〜1200、社協・大雄福祉センター ☎52-3311
15 火	心 社協・山内福祉センター(ゆうらく館)
16 水	法 市役所南庁舎▶13:00〜1500、市総務課 ☎35-2161 心 社協・平鹿福祉センター(ゆとり館)
17 木	心 横手地域局
18 金	心 十文字町幸福会館
19 土	十文字秋の収穫祭▶〜20日9:00〜道の駅十文字
20 日	よこいち。▶1000〜よこてイースト、「テーマ:クラフト」 急 平鹿総合病院(鈴木医師) ☎32-5124 急 小田嶋まさる内科(横手) ☎38-8951 児 平鹿総合病院(岡田医師) ☎32-5124

【無料相談】 行…行政 法…法律(要予約) 人…人権
 税…税務(9:30〜1200) 心…心配ごと(9:30〜1200)
 【救急医療】 急…休日救急当番医(9:00〜1200)
 児…日曜夜間小児救急外来(受付1800〜2100)

【社会保険年金相談】横手地域局1階相談窓口 ☎32-2111(内線8529)
 ・毎週月曜〜木曜 10:00〜1200/1300〜1500

「食」と「農」からのまちづくり、横手の次なるステップ 夜よこ進歩ジウム第3弾

■11月4日(金)

食と農でまちづくりをしてきた横手が目指す次のステップをテーマに、第1部では、愛Bリーグ代表理事・渡辺英彦氏、漫画家・倉田よしみ氏、FOOD PROあきた副代表・佐卓也氏をゲストに迎え、横手が目指すべき方向を探ります。



第2部では、BRONZEライブや参加者同士で食と農からのまちづくりの将来を語り合います。

【第1部】15:30〜17:00、入場無料

【第2部】17:30〜19:30、チケット/2,000円

(麒麟生ビール2杯、軽食、抽選券付き)

◆場 所/横手体育館向い特設会場

◆問合せ/横手『秋』のにぎわい創出実行委員会事務局(観光物産課内) ☎32-2118

保呂羽山の霜月神楽

■11月7日(月)〜8日(火)

国の重要無形民俗文化財に指定されている霜月神楽。保呂羽山の波宇志別神社に伝わる神事で1200年以上の歴史があり、純神道の湯立神楽としては日本最古のものといわれています。



古式に則った「山之神舞」や神子が舞う「保呂羽山舞」など三十三番の神事が夜を徹して行われます。

◆日 時/11月7日(月)19:00〜8日(火)6:00頃

◆場 所/保呂羽山波宇志別神社里宮神殿

◆問合せ/市教育委員会文化財保護課 ☎32-2403

秋田県立近代美術館

ハイチの素朴な絵画展

■11月27日(日)まで開催中

ハイチの絵画は、野生動物や擬人化された動物、人々の身近にひそむ精霊など日常生活の光景や幻想的な風景を描き、南国的で明るく華やかな色彩が特徴です。見るものを優しい気持ちにしてくれます。(11月3日は無料公開日)



◆時 間/9:30〜17:00

※入館は16:30まで

◆入場料/一般800円、大学生以下無料

◆場所・問合せ/秋田県立近代美術館 ☎33-8855

親子でどうぞ

無料映画会〜南部シルバーエリア(大森町)

◆上映時間/午後1時〜 ◆問合せ/ ☎26-3880

11月6日(日)「アラジン完結編 盗賊王の伝説」【82分】

11月13日(日)「ヒックとドラゴン」【98分】